

久御山町消防のあゆみ

久御山町消防本部（署）発足50周年記念
久御山町消防団発足70周年記念



久御山町消防本部・久御山町消防団

目 次

久御山町消防記念号

ごあいさつ（町長）	2
お祝いのことば（議会議長）	3
50周年を迎えて（消防長）	4
70周年を迎えて（消防団長）	5
歴代消防長・歴代消防団長	6
久御山町の位置	7
久御山町の概要	8
久御山町消防の沿革	9～15
久御山町消防の組織機構	18
消防車両等の状況	19～23

資 料 編

人口と世帯数の推移	26
久御山町消防費予算	27
消防職員の配置状況	28
消防職員の勤続年数別・年齢別状況	29
消防団員の勤続年数別・年齢別状況	30
防火対象物の状況	31
防火対象物にかかる消防用設備等の設置状況	32
危険物施設の状況	33
火災件数の推移	34
救急件数の推移	35
救助件数の推移	36
過去の主な災害等	37



ごあいさつ

久御山町長

信 貴 康 孝

この度、久御山町では久御山町消防本部・消防署発足50周年、久御山町消防団発足70周年を迎えることができました。これもひとえに、地域住民の皆様方をはじめ、関係各位の深い御理解・御協力の賜物であると、心から感謝申し上げます。

近年、全国各地で大規模地震をはじめ、気候の変化等により、災害の様相は複雑多様化しており、これまでに想定できなかった災害が各地で頻発しています。このような災害が発生すれば、常備消防はもとより地域防災力の中核を担う消防団の存在は必要不可欠であります。また、今後は、さらなる高齢化社会の加速により、救急に対する需要が高くなる状況が想定され、消防へ寄せられる期待はこれまで以上に強く感じています。

こうした中、当町におきましては、安全安心なまちづくりを重要施策の1つとして掲げ、各種災害から地域住民の生命、身体及び財産を保護するための取り組みを推進しております。そして、この記念すべき年を契機として、久御山町消防本部・消防署、久御山町消防団のさらなる充実・強化に努めるとともに、地域住民の方々が安全で安心して暮らせる災害に強いまちづくりのために高度化する災害に即応するための消防力の強化を含めた町政運営に邁進してまいります。

今後とも、消防行政に対しまして皆様方のより一層のお力添えをお願い申し上げます。



お 祝 い の こ と ば

久御山町議会議長

松 本 義 裕

久御山町消防本部（署）発足50周年、久御山町消防団発足70周年という記念すべき年を迎えられ、心からお祝い申し上げます。

消防関係各位におかれましては、地域住民の生命、身体及び財産を守るという尊い消防精神の下、身を呈して活動されておられますことに対し、心からの敬意と深い感謝を表するものでございます。

久御山町は、農業・商工業・住宅の調和のとれた町として発展してきました。近年は、広域幹線道路の開通により、道路交通の要衝としてますます活発な産業活動が展開されています。また、現在進められている全世代・全員活躍まちづくりセンターの建設や、新市街地（みなくるタウン）の整備などにより、さらなる発展が期待されており、私ども議会関係者といいたしましても大変喜んでいる次第であります。

その反面、社会の発展は災害を大規模化、広域化させ、消防を取り巻く環境も厳しさを増す一方です。このような状況のもと、複雑多様化する災害に対応できる消防力の強化を実現させるため、消防関係各位の昼夜を問わず、たゆまぬ努力をされる姿は、地域住民の皆様も大変心強く感じているところでございます。

久御山町議会といいたしましても、安全、安心で災害に強い町づくりの構築に全力をあげて支援していきたいと考えております。

結びにあたり、この記念すべき年を契機として久御山町消防本部、消防団が今後ますます発展されることと併せ、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げてお祝いのことばといたします。



50周年を迎えて

久御山町消防長

橋 本 修

久御山町消防本部・消防署は、昭和49年6月1日に発足し50周年という大きな節目の年を迎えることができましたのは、ひとえに住民の皆様をはじめ諸先輩方々、関係各位のご理解、ご協力とご支援のたまものであると衷心より感謝を申し上げます。

当消防本部・消防署は、消防職員17名、水槽付消防ポンプ車1台、救急車1台をもって発足しました。以来、半世紀を経て消防力は増強され、消防職員39名、水槽付消防ポンプ自動車1台、消防ポンプ自動車1台、救助工作車1台、高規格救急自動車2台などの現有勢力をもって、住民の皆様の生命、身体及び財産を災害から保護する責務に日々精励しております。

この半世紀の間、社会情勢や気候も大きく変化しました。記憶に新しい未曾有の被害をもたらした能登半島地震や世界規模で感染拡大し、長期にわたり猛威を振るった新型コロナウイルス感染症、さらに、高齢化社会に伴う救急需要の増加など消防に寄せられる期待は大きな高まりを見せ、我々の果たす責務は益々増大しています。

住民の皆様方の期待に応えるため、引き続き保有する消防力を最大限発揮し、幾多の災害を乗り越えてきた先人の培われた教訓を基盤として、消防指令業務の共同化等、消防力の充実、強化をし、災害に強く安全で安心して暮らせるまちづくりのため職員一同更に努力精進してまいります。

今後とも皆様方の一層のご協力とご支援を心よりお願い申し上げます。



70周年を迎えて

久御山町消防団長

田 口 浩 嗣

このたび久御山町消防本部が発足50周年、そして我々久御山町消防団は発足70周年を迎え現団長として大変誇りに思うと同時に、これまで久御山町消防団の発展にご尽力を捧げてこられた関係各位をはじめ、地域住民の皆様、先人の方々に心より深く感謝を申し上げる次第でございます。

久御山町消防団は、久御山町が誕生した昭和29年10月1日に時を同じくして発足し、強い郷土愛護精神のもと様々な災害に対応してまいりました。かつて大規模な水害と闘ってきた当町におきましては、消防団としての活動はもちろんのこと、水防の分野におきましても多くの力を注いでおります。また昨今の社会の急激な進展に伴い複雑多様化、大規模化した災害に対処するため、常備消防機関や地域住民の方々と協力体制を密にし、有事の際でも的確、迅速に消防団に与えられた使命を全うすると共に、もし災害が起これば現在私に与えられている京都府消防協会副会長として、同じく宇城久支部長として、京都府消防協会会長の西脇知事との密な連携を生かし近隣市町の団としっかりと協力して頂く所存でございます。

また平成11年に発足しました女性消防団員を中心に防火、防災意識の高揚を図るだけでなく地域の子供達に対し、各種講習会や行事等を通じ、次世代の地域防災の担い手育成に努める等、日々活動に精を出しているところでございます。

この発足70周年を契機として、消防団に与えられた責務を強く自覚し、安心して住民の方々が暮らせる町づくりに貢献していくことをお誓い申し上げます。

最後になりましたが、関係者の皆様方にはさらなるご指導、ご支援を宜しくお願い申し上げます。

歴代消防長

初代消防長	西尾佐一	昭和47年4月1日～昭和49年6月1日
2代消防長	藤井光好	昭和49年6月2日～平成元年3月31日
3代消防長	高村静治	平成元年4月1日～平成7年3月31日
4代消防長	南正義	平成7年4月1日～平成11年3月31日
5代消防長	鵜ノ口彦行	平成11年4月1日～平成18年3月31日
6代消防長	村田隆廣	平成18年4月1日～平成23年3月31日
7代消防長	山田清文	平成23年4月1日～平成27年3月31日
8代消防長	森保彦	平成27年4月1日～令和3年3月31日
9代消防長	内座元巳	令和3年4月1日～令和5年3月31日

歴代消防団長

初代消防団長	田中正三	昭和29年10月1日～昭和31年1月4日
2代消防団長	大曾根幸也	昭和31年1月5日～昭和49年3月31日
3代消防団長	石井幸男	昭和49年4月1日～昭和57年3月31日
4代消防団長	岡井繁昌	昭和57年4月1日～昭和61年3月31日
5代消防団長	奥田富和	昭和61年4月1日～平成4年3月31日
6代消防団長	鵜ノ口均	平成4年4月1日～平成16年3月31日
7代消防団長	野村修三	平成16年4月1日～平成18年3月31日
8代消防団長	宮川繁美	平成18年4月1日～平成24年3月31日
9代消防団長	久乗清和	平成24年4月1日～平成30年3月31日
10代消防団長	村田和弘	平成30年4月1日～令和4年3月31日

久御山町の位置



久御山町の概要

久御山町は、京都の都心部から南へ約15 km、山城盆地の南西部に位置し、東は、宇治市、城陽市、西は八幡市に隣接しています。

町域の大部分は、宇治川と木津川に挟まれた平坦な低地にあつて、南から北へ緩やかに傾斜しています。

もともと農業中心の町でしたが、枚方バイパス（現国道1号）が町の中央部を南北に開通した昭和41年ごろから、急速に町の様相が変貌してきました。

東部には国道24号が南北に通っており、昭和63年9月京都国体開催前には、京滋バイパスが、滋賀県まで開通し、町内で国道1号、国道24号と接続されました。

京都市内や大阪の至近距離に位置する地理的優位性から、諸産業の進出には目覚ましいものがあり、国道1号を挟んで、西部は近郊農業が行われ、町中央部は整然とした工業地域が、東部では宅地開発が進み、市街地が形成され、北部には巨椋池干拓田が広がっています。

また、久御山ジャンクションを中心として、平成15年の第二京阪道路や平成20年の阪神高速8号京都線（平成31年、NEXCO西日本に移管され現在第二京阪道路）の開通により久御山町を取り巻く立地環境は大きく変貌しました。

位 置

東経135度43分 6秒

北緯 34度52分53秒

町 域

東西 3.5 km 南北 4.3 km

総面積 13.86 km²



久 御 山 町 消 防 の 沿 革

年 月 日	事 項
昭. 29. 10. 1	久御山町誕生（久世郡御牧村・佐山村の2村が合併） 初代久御山町長 田村義雄氏 （人口 6,558人 面積 13.9 k m ² ） 久御山町消防団規則制定 初代団長 田中正三氏 2分団制 団員数 181人
昭. 30. 4. 30 10. 1 12. 14	2代久御山町長 西村正作氏 国勢調査（人口 6,524人 1,225世帯） 消防ポンプ車 第1分団第1部に配置
昭. 31. 5. 1 12.	2代団長 大曾根幸也氏 財政再建団体に指定される
昭. 32. 4. 1	小型消防ポンプ 第1分団第4部に配置
昭. 33. 10. 15	小型消防ポンプ 2台 第1分団第1部に配置 第2分団第4部に配置
昭. 35. 3. 10. 1	財政再建団体の指定とける 国勢調査（人口 6,400人 1,268世帯）
昭. 36. 9. 10	小型消防ポンプ 2台 第1分団第2部に配置 第2分団第2部に配置
昭. 37. 1. 5 3. 26 3. 31 9. 1 10. 1	小型消防ポンプ 第2分団第1部に配置 京都市と消防応援協約締結 宇治市及び城陽町と消防相互応援協約締結 久御山町火災予防条例制定 普通ポンプ車 ニッサンFRB140 第1分団第4部に配置
昭. 38. 4. 30	4代久御山町長 澤野平右衛門氏
昭. 39. 10. 5	久御山町消防団 京都府消防協会長機関表彰査閲（調査）
昭. 40. 1. 8 3. 1 9. 1 10. 1 11. 1	久御山町消防団 京都府消防協会長機関表彰旗受賞 消防団員 分団長2人増員 団員数 183人 消防団員 副分団長2人増員 団員数 185人 国勢調査（人口 7,231人 1,562世帯） 久御山町消防団 京都府知事竿頭授賞
昭. 41. 1. 19 3. 9. 3	5代久御山町長 鵜ノ口平太郎氏 国道1号枚方バイパス開通 消防ポンプ車 ニッサンFR40 第1分団第1部に配置
昭. 42. 7. 29	久御山町消防団員等公務災害補償条例制定
昭. 43. 3. 15 3. 30 4. 1 8. 1	久御山町消防団設置条例制定 久御山町消防団定員、任免、服務条例制定 久御山町消防団の組織等に関する規則制定 久御山町役場企画広報課に消防係設置 小型消防ポンプ 2台 第2分団第1部に配置 第2分団第3部に配置
昭. 44. 2. 11 8. 1	久御山町消防団 日本消防協会長機関表彰旗受賞 小型消防ポンプ 第1分団第1部に配置
昭. 45. 2. 12 4. 1	消防庁舎（旧）竣工（鉄骨2階建174m ² ） 消防職員1人採用

昭. 45.	5.	1	全国消防長会東近畿支部入会	
	8.	1	消防職員 1 人採用	職員数 2 人
	9.	1	京都府南部地域消防応援協定締結	京都市他 2 2 市町
	10.	1	国勢調査（人口 8,766人 2,087世帯）	
	10.	11	小型消防ポンプ 2 台	第 1 分団第 3 部に配置 第 2 分団第 2 部に配置
昭. 46.	4.	1	消防職員 1 人採用	職員数 3 人
	8.	1	消防職員 1 人採用	職員数 4 人
	9.	3	小型消防ポンプ	第 1 分団第 4 部に配置
昭. 47.	3.	11	久御山町消防本部設置条例制定	
	4.	1	消防本部の任意設置 名称「久御山町消防本部」 初代消防長 助役 西尾佐一氏	
	4.	1	消防職員 2 人採用	職員数 6 人
	4.	7	査察用バイク ホンダC90Z 1 台配置	
	6.	6	町人口 10,000人突破	
	6.	8	久御山町消防本部組織規則制定	
昭. 48.	4.	1	消防職員 2 人採用	職員数 8 人
			国道 2 4 号大久保バイパス開通	
	9.	19	救急車 トヨタ2B配置（日本消防協会）	
	10.	15	救急業務開始に伴う直通電話設置	
	11.	1	消防職員 2 人採用	職員数 1 0 人
	11.	20	久御山町救急活動規程制定	
	12.	1	救急業務開始 救急隊設置 名称「久御山町救急隊」	
昭. 49	3.	1	査察広報車 ホンダライフライトバン 360cc配置（日本中央競馬会）	
	3.	4	消防専用無線設置 [基地局－1、移動局－3、携帯局－1] （市町村波 149.63MHZ 府内共通波 148.21MHZ）	
	4.	1	3 代団長 石井幸男氏	
			消防職員 7 人採用	職員数 1 7 人
	5.	16	水槽付消防ポンプ車 ニッサンFS-780配置	
	5.	30	久御山町消防本部及び消防署設置等条例改正	
	5.	31	久御山町消防署組織規程制定	
	6.	1	久御山町消防本部（署）政令指定を受け「久御山町消防署」設置	
	6.	2	2 代消防長 藤井光好氏	職員数 1 8 人
	7.	1	消防署勤務体制 3 部制導入	
	7.	27	久御山町消防賞じゅつ金条例制定	
	8.	1	全国消防長会入会	
	10.	28	久御山町消防通信規程制定	
	12.	2	消防職員 4 人採用	職員数 2 2 人
	12.	26	査察用バイク 2 台配置 ホンダ50cc	
昭. 50.	4.	1	消防団第 1 分団第 5 部設置（2 分団 9 部）	
			消防職員 2 人採用	職員数 2 5 人
	4.	11	普通ポンプ車 ニッサンFH60配置（日本中央競馬会）	
	5.	1	全国消防協会入会	
	5.	26	京都府危険物安全協会久世郡支部設立	
	7.	1	綴喜郡八幡町と消防相互応援協約締結	
	7.	12	久御山町危険物規制規則制定	
	8.	13	久御山町消防庁舎起工	
	9.	9	1 6 m級屈折はしご付消防ポンプ車 三菱FP101J配置	
	10.	1	国勢調査（人口11,540人 2,887世帯）	
昭. 51.	3.	29	新消防庁舎竣工 事業費 167,500,000円 鉄筋コンクリート造 2 階建（一部 5 階建） 1,269.2m ²	
	5.	26	久御山町防火管理者連絡協議会設立	
	10.	1	消防職員 4 人採用	職員数 2 9 人
	11.	12	指令車 トヨタクラウンコン2000cc配置	
	11.	24	救急車 トヨタ2B配置	
昭. 52.	1.	30	消防団第 2 分団第 2 部	消防器具庫新築

昭. 53.	1.	30	消防団第1分団第2部	消防器具庫新築
	3.	1	消防団第2分団第4部	消防器具庫新築
	8.	11	小型消防ポンプ	第1分団第1部に更新配置
	9.	10	消防団第1分団第1部	消防器具庫新築
	10.	1	小型消防ポンプ	第2分団第2部に更新配置
昭. 54.	2.	26	査察用バイク ホンダ50cc 1台配置	
	2.	27	査察広報車 トヨタカラー更新配置	
	3.	14	久御山町消防団第1分団 京都府知事竿頭授受賞	
	3.	15	久御山町警防活動規程制定	
			久御山町火災原因及び損害調査規程制定	
			消防団第2分団第2部	消防器具庫新築
	4.	3	消防職員1人採用	職員数30人
	4.	7	久御山町消防本部組織規則改正	
			庶務、予防、警防、施設の4係制	
			久御山町消防署組織規程改正	
			庶務、予防、警防第1、警防第2、警防第3の5係制	
	4.	17	消防職員1人採用	職員数31人
	5.	10	小型消防ポンプ 2台	第2分団第1部に更新配置
				第2分団第3部に更新配置
	11.	9	久御山町消防団第2分団 京都府知事竿頭授受賞	
昭. 55.	1.	15	消防団第2分団第3部	消防器具庫新築
	2.	28	消防救急指令装置C型設置	
	4.	1	消防職員3人採用	職員数34人
	9.	1	久御山町消防団規則改正	
			久御山町消防団の組織等に関する規則改正	(2分団10部制)
	10.	1	国勢調査 (人口 16,345人 4,650世帯)	
	12.	10	消防団第1分団第4部	消防器具庫新築
昭. 56.	3.	5	査察用バイク ホンダ50cc 1台配置	
	4.	1	消防団作業服新調	
	11.	4	大阪ガス株式会社と保安対策申し合せ事項締結	
	12.	10	消防団制服新調	
昭. 57.	3.	23	小型動力ポンプ	第1分団第4部に配置
	4.	1	4代団長 岡井繁昌氏	
	6.	17	小型消防ポンプ	第2分団第3部に更新配置
昭. 58.	3.	2	久御山町消防本部・久御山町消防団 消防庁長官表彰「竿頭授」受賞	
	7.	1	査察用バイク ホンダ50cc 1台配置	
	12.	3	消防団第2分団第5部	消防器具庫移設新築
	12.	6	普通ポンプ車 イスズCD-I型配置	
昭. 59.	4.	1	久御山町消防本部組織規則改正	
			総務課、予防課、警防課の3課5係制	
			久御山町消防署組織規程改正	
			庶務、予防、警備第一、警備第二、警備第三の5係制	
	4.	23	査察用バイク ホンダ50cc 1台更新配置	
	10.	23	消防大学校警防科 消防職員1名研修派遣	
昭. 60.	3.	11	救急車(2B)更新配置 ニッサンキャバノン2000cc (日本損害保険協会)	
	6.	1	消防大学校上級幹部科 消防職員1人研修派遣	
	10.	1	国勢調査 (人口 19,136人 5,818世帯)	
	10.	23	小型消防ポンプ	第1分団第5部に更新配置
	12.	2	化学車I型配置 日野レンジャー(水槽車を更新)	
昭. 61.	4.	1	5代団長 奥田富和氏	
	4.	2	消防大学校幹部研修科 消防職員1名研修派遣	
	9.	25	小型消防ポンプ 2台	第1分団第2部に更新配置
				第2分団第4部に更新配置
	11.	12	指令車 更新配置 ニッサンセブリック2000cc	
昭. 62.	5.	11	査察用バイク ホンダ50cc 1台更新配置	

昭. 62.	6.	1	消防本部作業服新調（グリーン系から紺色へ） 小型消防ポンプ 2 台	第 1 分団第 3 部に更新配置 第 2 分団第 2 部に更新配置
	8.	30	町長査閲第 1 回久御山町消防操法大会開催	
昭. 63.	3.	25	消防団第 2 分団第 2 部	消防器具庫・防火水そう 移設新築
	4.	1	消防職員 3 人採用	職員数 37 人
	8.	29	1 1 代久御山町長 田口清氏 一般国道 1 号京滋バイパス消防応援協定締結	
	9.	16	小型消防ポンプ	第 2 分団第 5 部に更新配置
	10.		「京都国体秋季大会」	
	11.	10	救急車（2B）更新配置 ニッサンキャバノン2000cc	
平. 元.	1.	8	昭和天皇崩御のため、消防出初式を取り止め、消防表彰式として実施	
	4.	1	3 代消防長 高村静治氏	
	5.	22	査察用バイク ホンダ50cc 1 台更新配置	
	9.	3	町長査閲第 2 回久御山町消防操法大会開催	
	9.	27	消防大学校上級幹部科 消防職員 1 名研修派遣	
	10.	1	町制施行 35 周年記念式典 [田口町長が平和都市宣言]	
	11.	23	「ふるさとフェア久御山」	
	12.	1	京都府広域消防相互応援協定締結	
	12.	22	査察広報車更新配置 ニッサンパネット1500cc	
平.	2.	6.	福祉電話設置	
	10.	1	国勢調査（人口 18,798人 5,795世帯）	
	11.	11	久御山町消防本部・消防団 消防庁長官優良消防機関表彰調査（町長査閲）	
平.	3.	3.	消防庁長官表彰旗受賞	
	3.	24	消防庁長官表彰旗受賞披露式式典	
	8.	25	町長査閲第 3 回久御山町消防操法大会開催	
平.	4.	1.	消防大学校幹部研修科 消防職員 1 名研修派遣	
	4.	1	6 代団長 鶴ノ口均氏 消防職員 2 人採用	職員数 38 人
	8.	31	第 1 2 回京都府消防操法大会 第 2 分団第 4 部第 4 位入賞	
	12.	1	綴喜郡田辺町と消防相互応援協定締結	
平.	5.	4.	消防大学校幹部研修科 消防職員 1 名研修派遣	
	6.	27	消防団活性化事業の一環として第 1 回厚生事業スポーツ大会 （グラウンドゴルフ大会を実施）	
	8.	9	町長査閲第 4 回久御山町消防操法大会開催	
	9.	19	久御山町総合防災訓練の実施	
	10.	12	救急救命士養成に救急救命東京研修所へ消防職員 1 名研修派遣	
	10.	29	小型消防ポンプ 2 台	第 1 分団第 1 部に更新配置 第 2 分団第 2 部に更新配置
平.	6.	6.	救急救命士 1 名誕生	
	6.	14	N T T デジタル交換機切替えにより「119」受信開始	
	9.	12	救急救命士養成に京都市救急教育訓練センターへ消防職員 1 名研修派遣	
平.	7.	3.	高規格救急車配置 ニッサンU-UG4YH41改	
	4.	1	4 代消防長 南正義氏	
	6.	1	救急救命士 1 名誕生	
	9.	1	町長査閲第 5 回久御山町消防操法大会開催	
	10.	1	国勢調査（人口 18,133人 5,736世帯）	
	10.	4	救急救命士養成に救急救命九州研修所へ消防職員 1 名研修派遣	
	12.	22	30m級はしご付消防ポンプ車配置 日野MLFH-4-30R （16m級屈折はしご付消防ポンプ車の更新）	
平.	8.	6.	救急救命士 1 名誕生	
	6.	28	小型消防ポンプ搬送車購入（2 台）ダイハツハゼット 4WD	第 1 分団第 4 部に配置 第 1 分団第 5 部に配置
	9.	9	救急救命士養成に京都市救急教育訓練センターへ消防職員 1 名研修派遣	

平. 9.	1.	8	消防大学校幹部研修科 消防職員 1 名研修派遣	
	2.	1	小型消防ポンプ 2 台	第 2 分団第 1 部に更新配置 第 2 分団第 3 部に更新配置
	3.	25	宇治久世医師会と協定締結 「災害医療救護活動に関する協定」 「集団救急事故等に伴う医師等の協力に関する協定」	
	4.	1	消防職員 2 人採用	職員数 3 7 人
	6.	1	救急救命士 1 名誕生	
	8.		全国高校「京都総体」	
	8.	31	町長査閲第 6 回久御山町消防操法大会開催	
	10.	6	救急救命士養成に救急救命東京研修所へ消防職員 1 名研修派遣	
平. 10.	4.	1	携帯電話からの「119」受信運用開始	
	6.	1	救急救命士 1 名誕生	
	10.	8	救急救命士養成に救急救命東京研修所へ消防職員 1 名研修派遣	
平. 11.	2.	28	小型消防ポンプ 2 台	第 1 分団第 4 部に更新配置 第 2 分団第 3 部に更新配置
	4.	1	5 代消防長 鵜ノ口彦行氏 消防職員 1 人採用	職員数 3 7 人
	6.	1	救急救命士 1 名誕生	
	8.	29	町長査閲第 7 回久御山町消防団消防訓練大会開催	
	9.	13	救急救命士養成に京都市救急教育訓練センターへ消防職員 1 名研修派遣	
	12.	5	久御山町消防団「女性消防団」発足（10 名）	定員 1 9 5 人
平. 12.	4.	5	消防大学校幹部研修科 消防職員 1 人研修派遣	
	6.	1	救急救命士 1 名誕生	
	8.	28	1 4 代久御山町長 坂本信夫氏	
	9.	27	消防ポンプ自動車更新配置（CD- I ）モリタ	
	10.	1	国勢調査（人口 17,080 人 5,672 世帯）	
平. 13.	9.	2	町長査閲第 8 回久御山町消防団消防訓練大会開催	
	9.	28	小型消防ポンプ	第 1 分団第 5 部に更新配置
	10.	9	救急救命士養成に救急救命東京研修所へ消防職員 1 名研修派遣	
	12.	4	化学消防ポンプ自動車更新配置（I 型）モリタ	
平. 14.	4.	1	消防職員 2 人採用	職員数 3 8 人
	7.	1	救急救命士 1 名誕生	
	10.	1	消防大学校幹部研修科 消防職員 1 名研修派遣	
	12.	1	小型消防ポンプ 2 台	第 1 分団第 2 部に更新配置 第 2 分団第 4 部に更新配置
	12.	5	高規格救急車配置 ニッサン（2Bからの更新）	
平. 15.	3.	28	第二京阪道路（巨椋池 I C から枚方東 I C まで）消防相互応援協定締結	
			京滋バイパス（巨椋 I C から大山崎 I C まで）消防相互応援協定締結	
	3.	30	第二京阪道路供用開始	
	4.	1	消防団 副分団長 各分団 2 名制導入	
	8.	10	京滋バイパス（巨椋 I C から大山崎 I C まで）供用開始	
	9.	11	救急救命士養成に京都市救急教育センターへ消防職員 1 名研修派遣	
	12.	28	小型消防ポンプ 2 台	第 1 分団第 3 部に更新配置 第 2 分団第 2 部に更新配置
平. 16.	1.	21	広報車更新配置 ダイハツ	
	4.	1	7 代団長 野村修三氏 消防職員 1 人採用	職員数 3 8 人
	7.	1	救急救命士 1 名誕生	
	7.	20	指令車更新配置 ニッサン	
	10.	17	久御山町消防本部（署）発足 3 0 周年久御山町消防団発足 5 0 周年記念式典開催	
			小型消防ポンプ 1 台	第 2 分団第 5 部に更新配置
	12.	18	I P 電話からの「119」受信運用開始	
平. 17.	4.	1	消防職員 2 人採用	職員数 3 8 人
	4.	5	救急救命士養成に救急救命九州研修所へ消防職員 1 名研修派遣	
	6.	18	京都南道路供用開始	

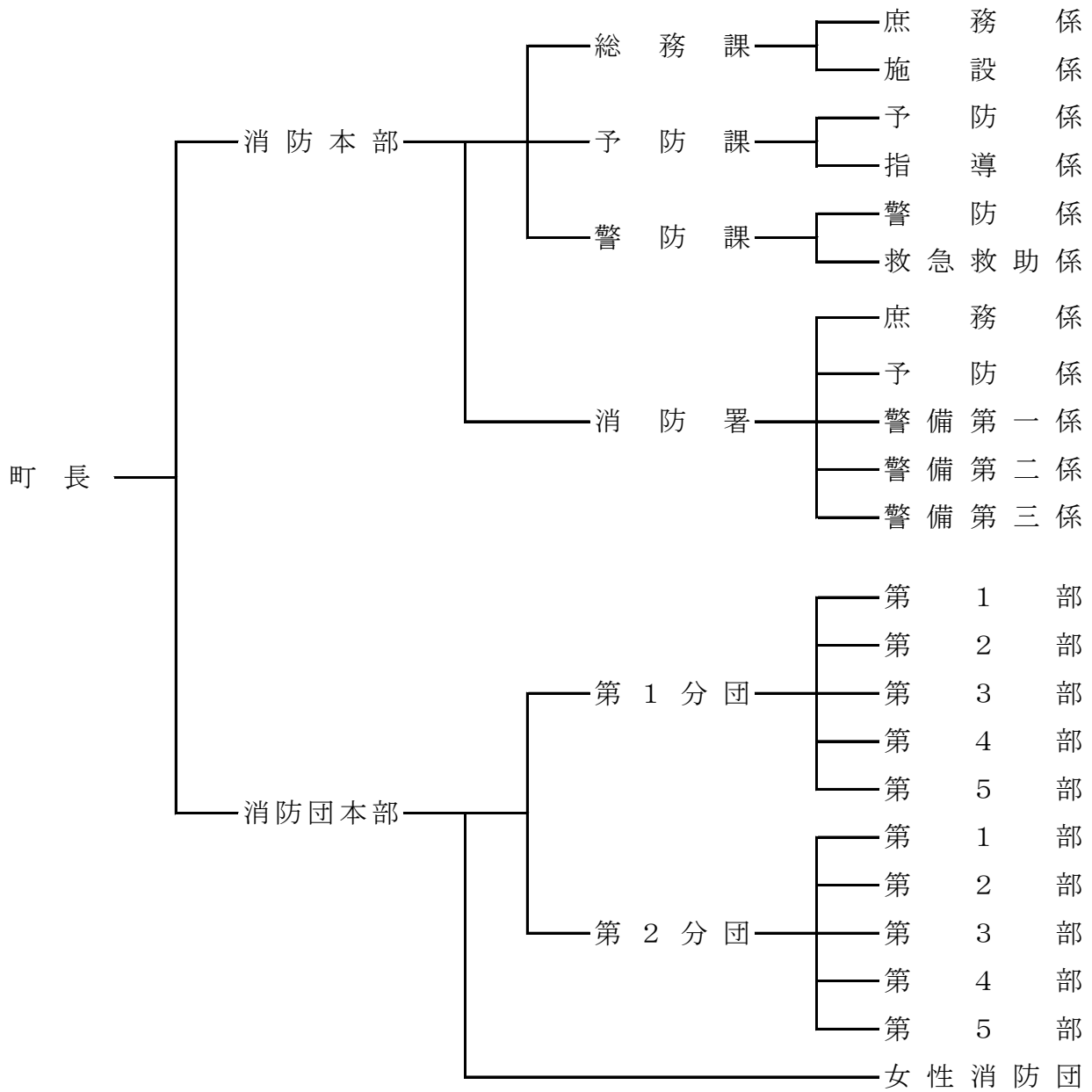
平. 17.	6.	28	久御山町消防庁舎耐震補強工事及び付帯その他改修工事開始	
	10.	1	国勢調査（人口 16,610人 5,818世帯）	
	11.	3	久御山町消防団 京都府知事表彰調査	
			町長査閲第9回久御山町消防団消防訓練大会開催	
平. 18.	1.	1	救急救命士 1名誕生	
	1.	29	久御山町消防団京都府知事機関表彰旗受章	
	2.	28	久御山町消防庁舎耐震補強工事及び付帯その他改修工事完了	
	2.	1	携帯電話からの「119」直接受信運用開始	
	4.	1	6代消防長 村田隆廣氏	
			8代団長 宮川繁美氏	
			消防職員1人採用	職員数38人
	8.	4	資機材搬送車更新配置 三菱キャンター	
	12.	23	小型消防ポンプ 2台	第1分団第1部に更新配置 第2分団第2部に更新配置
平. 19.	1.	1	消防・救急指令装置更新配置	
	9.	2	町長査閲第10回久御山町消防団消防訓練大会開催	
平. 20.	4.	1	消防職員1人採用	職員数39人
	8.	28	救急救命士養成に京都市救急教育訓練センターへ消防職員1名研修派遣	
平. 21.	4.	1	消防職員1人採用	職員数39人
	6.	1	救急救命士 1名誕生	
	6.	15	消防大学校総合教育幹部科（第16期）消防職員1名研修派遣	
	9.	6	町長査閲第11回久御山町消防団消防訓練大会開催	
平. 22.	3.	11	携帯電話・IP電話等対応簡易型位置情報受信システム導入	
	3.	29	高規格救急車更新配置 トヨタハイエース	
	4.	1	消防職員4人採用	職員数39人
	10.	1	国勢調査（人口 15,914人 5,870世帯）	
平. 23.	4.	1	7代消防長 山田清文氏	
			消防職員2人採用	職員数37人
	8.	22	消防大学校予防科（第90期）消防職員1名研修派遣	
	9.	4	町長査閲第12回久御山町消防団消防訓練大会開催	
平. 24.	4.	1	9代団長 久乗清和氏	
			消防職員3人採用	職員数39人
	8.	28	17代久御山町長 信貴康孝氏	
平. 25.	4.	1	消防職員4人採用	職員数39人
	9.	1	町長査閲第13回久御山町消防団消防訓練大会開催	
	8.	22	救急救命士養成に京都市消防学校へ消防職員1名研修派遣	
平. 26.	2.	1	消防救急デジタル無線更新配置	
	3.	1	消防救急指令装置更新配置	
	4.	1	消防職員3人採用	職員数39人
	5.	15	救急救命士 1名誕生	
	8.	20	救急救命士養成に京都市消防学校へ消防職員1名派遣	
平. 27.	3.	1	小型消防ポンプ一式 2台	第2分団第1部に更新配置 第2分団第3部に更新配置
	3.	5	消防大学校新任教官科（第8期）消防職員1名研修派遣	
	4.	1	8代消防長 森保彦氏	
			京都府立消防学校教官 消防職員1名派遣	
	5.	15	救急救命士 1名誕生	
	6.	15	消防大学校幹部科（第41期）消防職員1名派遣	
	8.	30	町長査閲第14回久御山町消防団消防訓練大会開催	
	10.	1	国勢調査（人口 15,805人 6,216世帯）	
	10.	10	小型消防ポンプ搬送車購入（2台）ダイハツHIJET 4WD	第1分団第2部に配置 第2分団第5部に配置
平. 28.	4.	1	消防職員3人採用	職員数38人

平. 28.	11.	13	小型消防ポンプ搬送車購入（２台）ダイハツHIJET 4WD	第１分団第１部に配置 第２分団第１部に配置
	11.	25	高規格救急車更新配置 トヨタハイエース	
平. 29.	4.	1	消防職員１人採用	職員数３７人
	8.	23	救急救命士養成に京都市消防学校へ消防職員１名派遣	
	8.	27	町長査閲第１５回久御山町消防団消防訓練大会開催	
	10.	18	小型消防ポンプ一式 ２台	第１分団第４部に更新配置 第２分団第３部に更新配置
平. 30.	3.	11	小型消防ポンプ搬送車購入（２台）ダイハツHIJET 4WD	第１分団第３部に配置 第２分団第４部に配置
	4.	1	10代団長 村田和弘氏 消防職員２人採用	職員数３６人
	5.	19	救急救命士 １名誕生	
平. 31.	3.	7	消防ポンプ自動車配置（CD-1）モリタ	
	3.	16	小型消防ポンプ搬送車購入（２台）ダイハツHIJET 4WD	第２分団第２部に配置 第２分団第３部に配置 消防器具庫移設新築 職員数３６人
	3.	30	消防団第２分団第３部	
	4.	1	消防職員１人採用	
令. 元.	8.	25	町長査閲第１６回久御山町消防団消防訓練大会開催	
令. 2.	2.	1	小型消防ポンプ一式 １台	第１分団第５部に更新配置
	3.	17	救助工作車配置 モリタ	
	4.	1	消防職員２人採用	職員数３７人
	10.	1	国勢調査（人口 15,250人 6,311世帯）	
	10.	24	小型消防ポンプ搬送車購入（２台）ダイハツHIJET 4WD	第１分団第４部に更新配置 第１分団第５部に更新配置
	11.	15	小型消防ポンプ一式 ２台	第１分団第２部に更新配置 第２分団第４部に更新配置
令. 3.	4.	1	９代消防長 内座元巳氏	
	4.	13	消防大学校総合教育新任消防長・学校長科（第３０期）	消防職員１名研修派遣
	8.	24	救急救命士養成に京都市消防学校へ消防職員１名派遣	
令. 4.	1.	29	小型消防ポンプ一式 ２台	第１分団第３部に更新配置 第２分団第２部に更新配置
	4.	1	11代団長 田口浩嗣氏 消防職員２人採用	職員数３９人
	6.	4	救急救命士 １名誕生	
	6.	6	消防大学校幹部科（第６９期）消防職員１名研修派遣	
	12.	4	小型消防ポンプ一式 １台	第２分団第５部に更新配置
令. 5.	3.	8	水槽付消防ポンプ自動車配置 モリタ	
	4.	1	10代消防長 橋本修氏 消防職員１人採用	職員数３８人
	6.	14	消防大学校予防科（第１１４期）消防職員１名研修派遣	
	8.	27	町長査閲第１７回久御山町消防団消防訓練大会開催	
令. 6.	4.	1	消防職員３人採用	職員数３９人





久御山町消防の組織機構



消 防 車 両 等 の 状 況

〔消防署〕

車 両 等 名	配置年月	ポンプ級	排気量 L	車長 m	総重量 kg	燃料
消防ポンプ自動車	平31. 3	A－2	4.00	5.84	7,105	軽油
水槽付消防ポンプ自動車	令5. 3	〃	5.12	7.2	11,100	〃
救助工作車	令2. 3	〃	5.12	7.98	11,990	〃
高規格救急自動車	平28. 11	－	2.69	5.65	3,175	ガソリン
非常用高規格救急自動車	平22. 3	－	2.69	5.62	3,185	〃
指令車	平16. 7	－	3.49	4.81	2,500	〃
広報車	平16. 1	－	0.65	3.39	1,410	〃
資機材搬送車	平18. 8	－	2.97	4.74	3,805	軽油

〔消防団〕

車両等名	配置 分団部	配置年月	ポンプ級	搬送用車両等 (排気量L)(車長)(配置年月)
小型消防ポンプ	1－1	平18. 12	B－3	軽トラック(0.65)(3.40m)(平28. 11)
〃	1－2	令2. 11	〃	軽トラック(0.65)(3.39m)(平27. 10)
〃	1－3	令4. 1	〃	軽トラック(0.65)(3.39m)(平30. 3)
〃	1－4	平29. 10	〃	軽トラック(0.65)(3.40m)(R2. 10)
〃	1－5	令2. 2	〃	軽トラック(0.65)(3.40m)(R2. 10)
〃	2－1	平27. 3	〃	軽トラック(0.65)(3.40m)(平28. 11)
〃	2－2	令4. 1	〃	軽トラック(0.65)(3.39m)(平31. 3)
〃	〃	平18. 12	〃	台 車
〃	2－3	平29. 10	〃	軽トラック(0.65)(3.39m)(平31. 3)
〃	2－4	令2. 11	〃	軽トラック(0.65)(3.39m)(平30. 3)
〃	2－5	令4. 12	〃	軽トラック(0.65)(3.39m)(平27. 10)



水槽付消防ポンプ自動車



消防ポンプ自動車



救助工作車



高規格救急自動車



久御山町消

KUMIYA



高規格救急自動車



防本部・署

M A . F . D



指令車



資機材搬送車



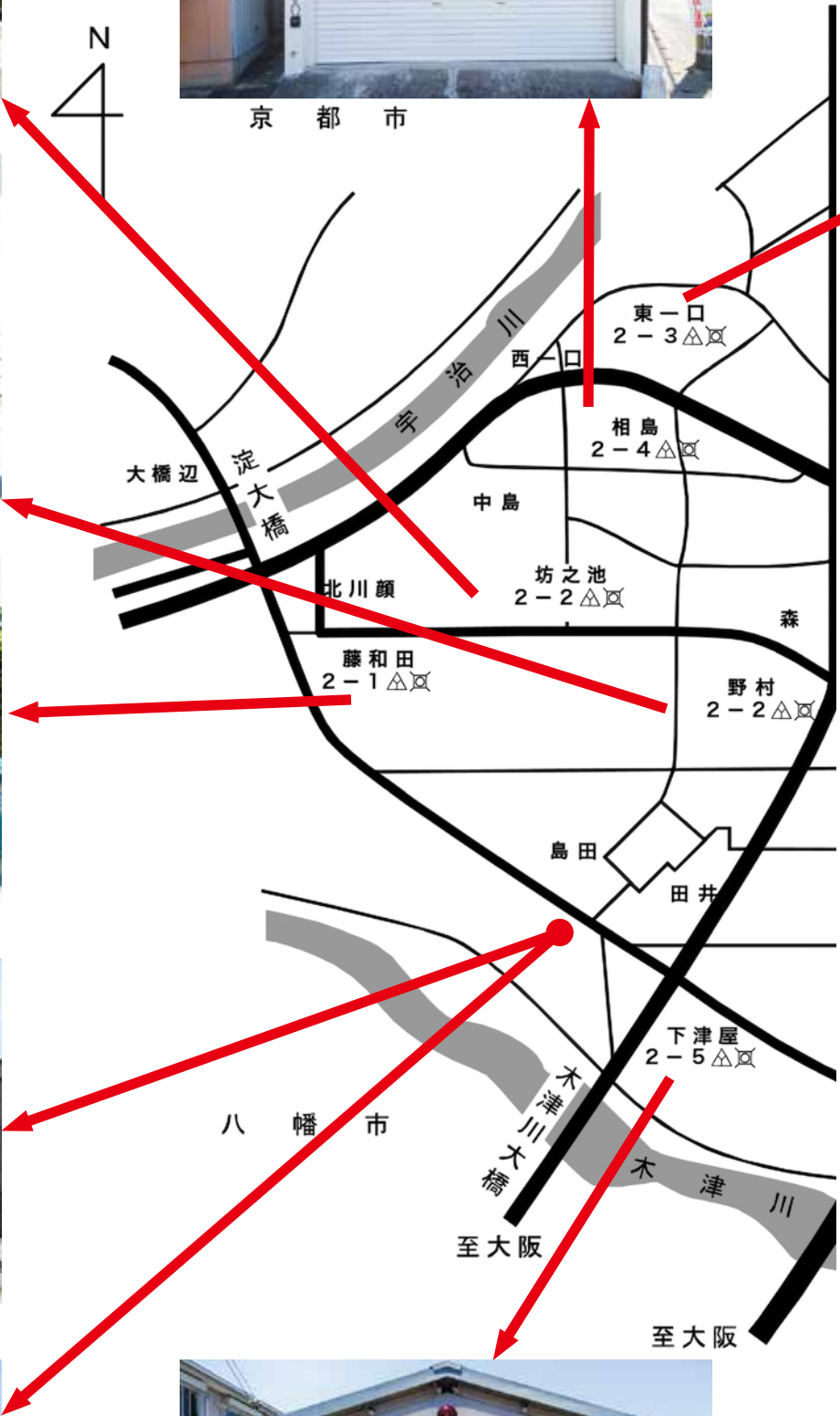
広報車

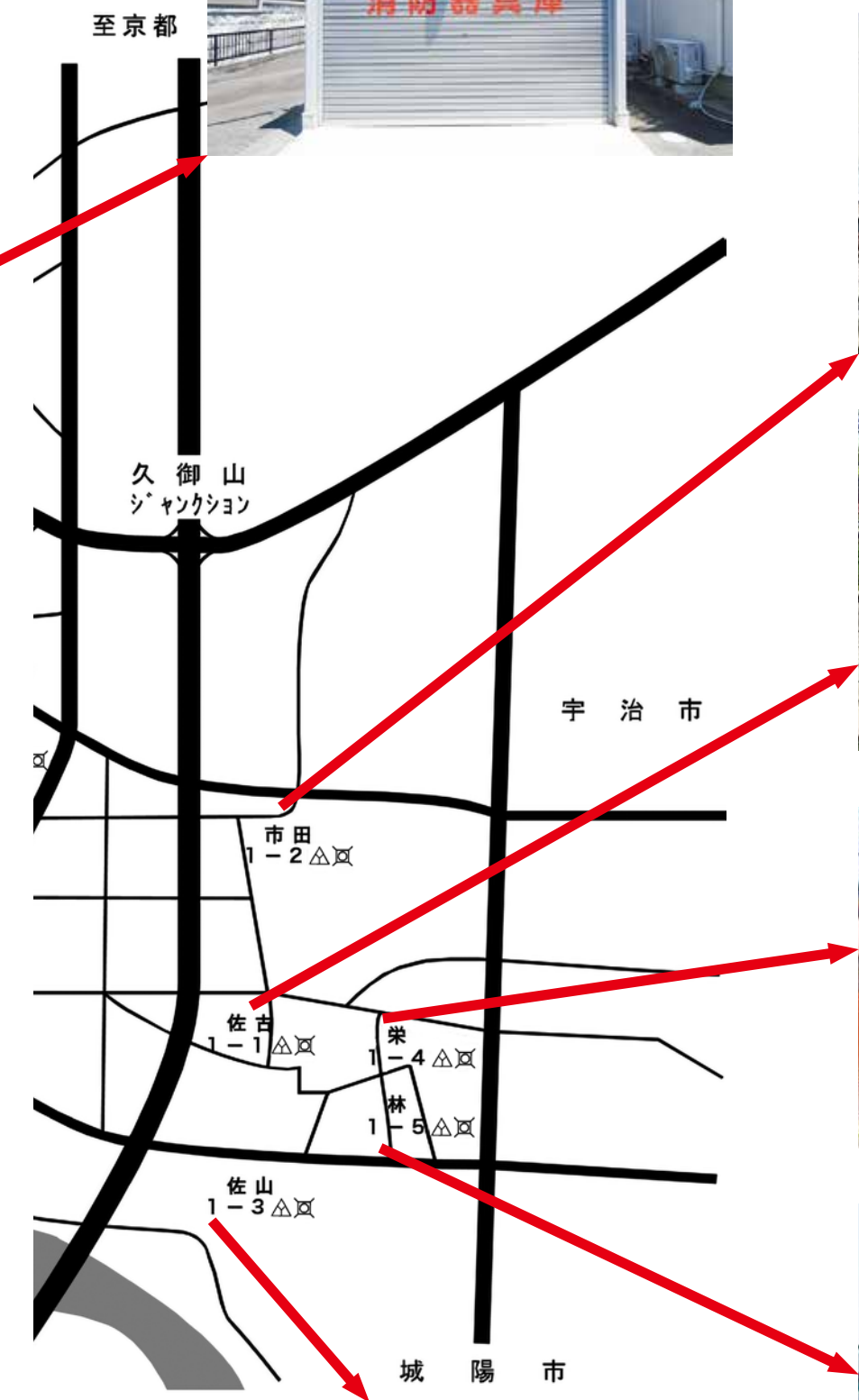


小型ポンプ



小型ポンプ搬送車





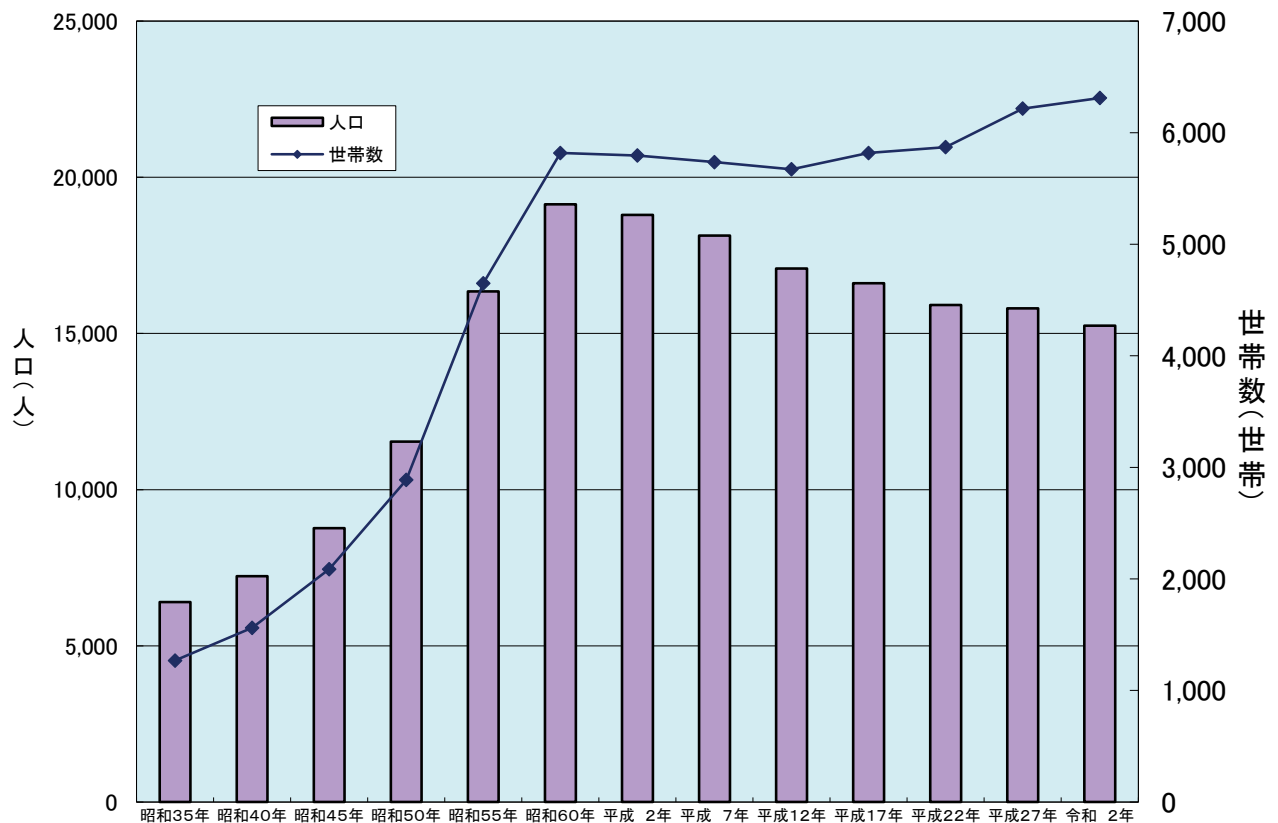
資料編



人口と世帯数の推移

(各年10月1日現在)

人口	世帯数	人口			人口の増減	一世帯当たりの人口	人口密度	備 考
		総数	男	女				
昭和35年	1,268	6,400	3,092	3,308		5.05	462	国勢調査
昭和40年	1,562	7,231	3,574	3,657	831	4.63	522	国勢調査
昭和45年	2,087	8,766	4,423	4,343	1,535	4.20	632	国勢調査
昭和50年	2,887	11,540	5,926	5,614	2,774	4.00	833	国勢調査
昭和55年	4,650	16,345	8,313	8,032	4,805	3.52	1,179	国勢調査
昭和60年	5,818	19,136	9,851	9,285	2,791	3.29	1,381	国勢調査
平成2年	5,795	18,798	9,605	9,193	△338	3.24	1,356	国勢調査
平成7年	5,736	18,133	9,155	8,978	△665	3.16	1,308	国勢調査
平成12年	5,672	17,080	8,493	8,587	△1,053	3.01	1,232	国勢調査
平成17年	5,818	16,610	8,172	8,438	△470	2.85	1,198	国勢調査
平成22年	5,870	15,914	7,780	8,134	△696	2.71	1,148	国勢調査
平成27年	6,216	15,805	7,697	8,122	△95	2.54	1,140	国勢調査
令和2年	6,311	15,250	7,432	7,818	△555	2.38	1,100	国勢調査



久御山町消防費予算

(単位：千円)

年 度	一般会計予算額	消防費	構成比 (%)
令和2年	7, 580, 000	391, 540	5. 2%
3	7, 554, 000	373, 961	5. 0%
4	7, 911, 000	468, 282	5. 9%
5	7, 480, 000	413, 714	5. 5%
6	10, 079, 000	468, 912	4. 7%

(単位：千円)

年 度	消防費	常備消防費		非常備消防費		消防施設費	
	予算額	予算額	構成比 (%)	予算額	構成比 (%)	予算額	構成比 (%)
令和2年	391,540	313,613	80.1	19,540	5.0	58,387	14.9
3	373,961	308,829	82.6	24,524	6.5	40,608	10.9
4	468,282	326,700	69.8	23,106	4.9	118,476	25.3
5	413,714	324,699	78.5	24,178	5.8	64,837	15.7
6	468,912	366,509	78.2	22,690	4.8	79,713	17.0

消 防 職 員 の 配 置 状 況

(令和6年4月1日現在)

区 分		計	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
計		39	1	5	6	11	4	12
消 防 長		1	1					
次 長		1		1				
総 務 課		1		1				
	庶 務 係	10			1	3	1	5
	施 設 係	4			1	2		1
予 防 課		1		1				
	予 防 係	3			1	1		1
	指 導 係	6			1	2	1	2
警 防 課		1		1				
	警 防 係	6			1	2	1	2
	救急救助係	4			1	1	1	1
消 防 署	消 防 署 長	1		1				
	署 長 補 佐	(3)		(3)				
	庶 務 係	(7)		(1)		(3)	(1)	(2)
	予 防 係	(8)		(1)		(3)	(1)	(3)
	警備第一係	⑨			②	③	①	③
	警備第二係	⑨			②	④	①	②
	警備第三係	⑩			②	③	②	③

※ () : 兼務 ○ : 当直兼務

消 防 職 員 の 勤 続 年 数 別 ・ 年 齢 別 状 況

(令和6年4月1日現在)

区 分	計	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
条 例 定 員	40						
勤 続 年 数 別	39	1	5	6	11	4	12
5 年 未 満	6						6
5 年 ～ 9 年	7					2	5
1 0 年 ～ 1 4 年	14				11	2	1
1 5 年 ～ 1 9 年	3		1	2			
2 0 年 ～ 2 4 年	4		2	2			
2 5 年 ～ 2 9 年	3		2	1			
3 0 年 ～ 3 4 年	1			1			
3 5 年 以 上	1	1					
年 齢 別	39	1	5	6	11	4	12
2 0 歳 未 満	1						1
2 0 歳 ～ 2 4 歳	5						5
2 5 歳 ～ 2 9 歳	7					1	6
3 0 歳 ～ 3 4 歳	4				2	2	
3 5 歳 ～ 3 9 歳	10				9	1	
4 0 歳 ～ 4 4 歳	3			3			
4 5 歳 ～ 4 9 歳	5		3	2			
5 0 歳 ～ 5 4 歳	2		2				
5 5 歳 以 上	2	1		1			

※ 吏員平均年齢：35.5歳

消 防 団 員 の 勤 続 年 数 別 ・ 年 齢 別 状 況

(令和6年4月1日現在)

区分	合 計	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員
条 例 定 員	195							
実 員	171(10)	1	2	2	4	11(1)	35(2)	116(7)
団 本 部	3	1	2					
第 1 分 団	79			1	2	5	15	56
第 2 分 団	79			1	2	5	18	53
女性消防団	10					1	2	7
勤続年数別	171(10)	1	2	2	4	11(1)	35(2)	116(7)
5 年 未 満	38(5)						2	36(5)
5 年 ～ 9 年	46(3)				1	3	14(2)	28(1)
10 年 ～ 14 年	41(1)		1	1	2	3(1)	13	21
15 年 ～ 19 年	22					3	2	17
20 年 ～ 24 年	16(1)			1	1	2	3	9(1)
25 年 ～ 29 年	6		1				1	4
30 年 以上	2	1						1
年 齢 別	171(10)	1	2	2	4	11(1)	35(2)	116(7)
20 歳 未 満	2							2
20 歳 ～ 24 歳	8							8
25 歳 ～ 29 歳	17(1)						3	14(1)
30 歳 ～ 34 歳	44(2)				1	4	10	29(2)
35 歳 ～ 39 歳	26				1	1	8	16
40 歳 ～ 44 歳	29(1)			1		5(1)	4	19
45 歳 ～ 49 歳	23(3)			1	2		3(1)	17(2)
50 歳 ～ 54 歳	14(2)		2				5(1)	7(1)
55 歳 以上	8(1)	1				1	2	4(1)

※ 団員平均年齢 38.3歳(女性含む)

() 内：女性消防団

防 火 対 象 物 の 状 況

(令和6年4月1日現在)

政令別 表区分		防 火 対 象 物 の 別	対象物 数	階数別		甲種防火管理 該当対象物	乙種防火管理 該当対象物
				1～4 階	5 階 以 上		
(1)	イ	劇場、映画館等	0				
	ロ	公会堂、集会場	22	22			
(2)	イ	キャバレー、カフェー等	0				
	ロ	遊技場、ダンスホール	1	1		1	
	ハ	風俗営業店等	0				
	ニ	カラオケボックス等	1	1			
(3)	イ	待合、料理店等	0				
	ロ	飲食店	22	21	1	6	10
(4)		百貨店、マーケット、店舗等	61	61		10	2
(5)	イ	旅館、宿泊所等	3	3		2	
	ロ	寄宿舎、下宿、共同住宅	156	79	77	11	
(6)	イ	病院、診療所等	9	7	2	3	
	ロ	特別養護老人ホーム等	8	7	1	6	
	ハ	老人デイサービスセンター等	18	18		7	1
	ニ	幼稚園、特別支援学校	0				
(7)		小学校、中学校、各種学校等	14	14		6	
(8)		図書館、博物館、美術館等	0				
(9)	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場等	0				
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	0				
(10)		車両の停車場等	0				
(11)		神社、寺院、教会等	18	18			
(12)	イ	工場、作業場	688	685	3	41	
	ロ	映画スタジオ、テレビスタジオ	0				
(13)	イ	自動車車庫、駐車場	23	23			
	ロ	飛行機、回転翼航空機の格納庫	1	1			
(14)		倉庫	268	266	2	11	
(15)		前各項に該当しない事業所	194	191	3	11	2
(16)	イ	特定防火対象物を含む複合用途防火対象物	56	53	3	23	2
	ロ	イに掲げる以外の複合用途防火対象物	36	35	1	2	
(16-2)		地下街	0				
(16-3)		建築物の地階で連続して地下道に面して設けられたものと当該地下道とを合わせたもの	0				
(17)		文化財等	1	1			
(18)		50メートル以上のアーケード	0				
(19)		市町村長の指定する山林	0				
(20)		総務省令で定める舟車	0				
計			1600	1507	93	140	17

防 火 対 象 物 に か か る 消 防 用 設 備 等 の 設 置 状 況

(150㎡以上)

(令和6年4月1日現在)

政令別 表区分		対象 物数	消 火 設 備				警 報 設 備			避 難 設 備		連 結 送水管
			屋内消火 栓設備	スプリン クラー設備	水噴霧 消火設備等	屋外消火 栓設備	自動火災 報知設備	漏電火災 警報器	非常警報 設 備	避 難 器 具	誘導 灯	
(1)	イ	0										
	ロ	22					1		5		6	
(2)	イ	0										
	ロ	1					1		1	1		
	ハ	0										
	ニ	1					1			1		
(3)	イ	0										
	ロ	22			1		6		11	3	14	
(4)		61	3	2			11		25	1	36	
(5)	イ	3	2				3				2	
	ロ	156	7		4		28	2	30	21	17	
(6)	イ	9	1	1	1		4	1	3	2	7	1
	ロ	8		7			8	1	1	2	8	
	ハ	18					15		1	4	17	
	ニ	0										
(7)		14	10		1		14			12	13	
(8)		0										
(9)	イ	0										
	ロ	0										
(10)		0										
(11)		18										
(12)	イ	688	89	1	9	10	357		1	12	107	1
	ロ	0										
(13)	イ	23			13		2				1	
	ロ	1			1		1					
(14)		268	56		3	4	140			1	67	4
(15)		194	8		2		28		1	2	42	
(16)	イ	56	3	3	2		25		9	6	33	1
	ロ	36	8		2		33		7	3	11	
(16-2)		0										
(16-3)		0										
(17)		1					1					
(18)		0										
(19)		0										
(20)		0										
計		1600	187	14	39	14	679	4	95	70	383	7

危険物施設の状況

[完成検査済施設]

(令和6年4月1日現在)

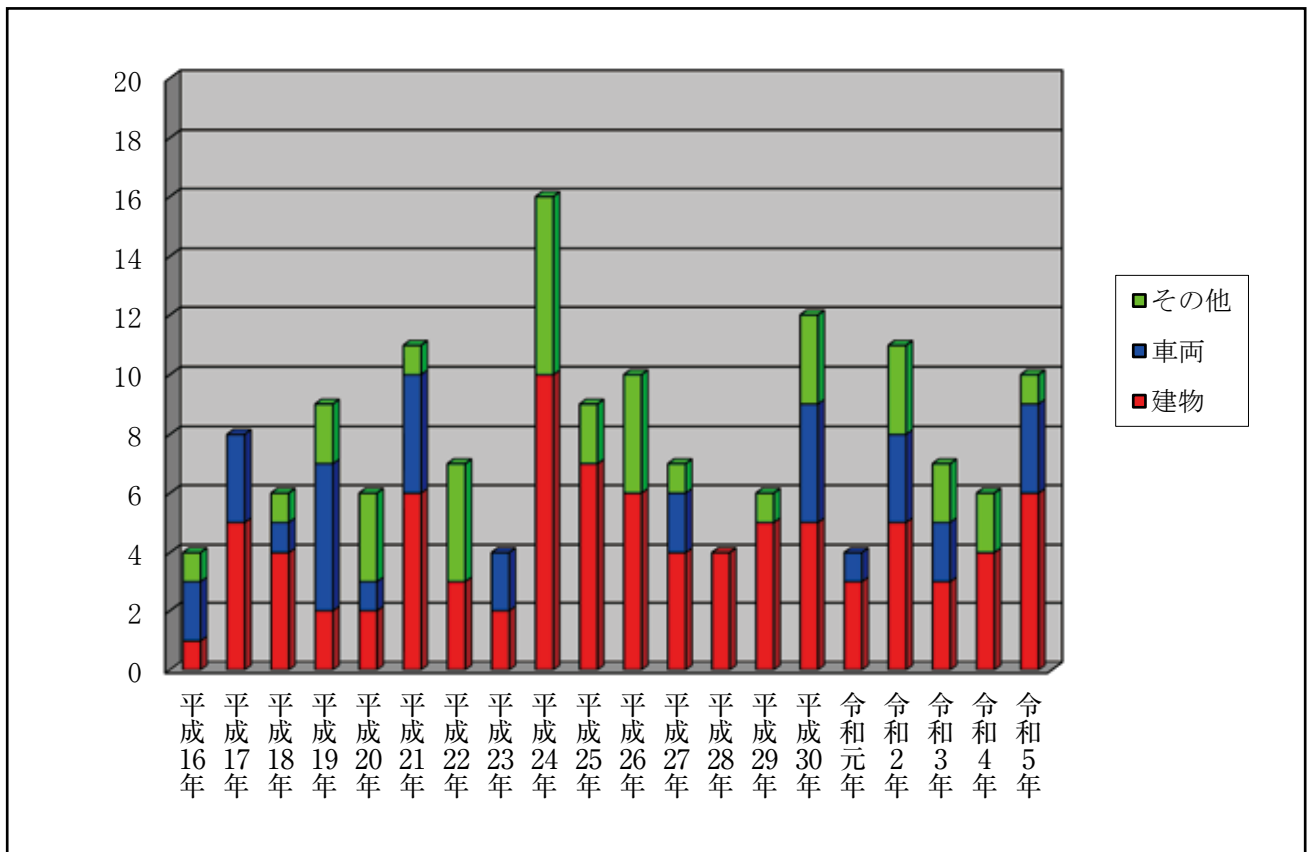
		製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所				合 計
			屋 内	屋 外 タ ン ク	屋 内 タ ン ク	地 下 タ ン ク	簡 易 タ ン ク	移 動 タ ン ク	屋 外	給 油	第 一 種 販 売	第 二 種 販 売	一 般	
〔数量の倍数別〕 計		0	45	1	1	27	0	25	2	34	1	1	19	156
5 倍 以 下			17			4		7	2				7	37
5倍を超え 10倍以下			8	1	1	4		1		2	1		6	24
10倍を超え 50倍以下			9			11		5		17		1	5	48
50倍を越え 100倍以下			2			4		7		1			1	15
100倍を超え 150倍以下			8			4		5		3				20
150倍を超え 200倍以下			1							1				2
200倍を超え1,000倍以下										10				10
1,000倍を超え 5,000倍以下														0
5,000倍を超え10,000倍以下														0
10,000倍を超えるもの														0
〔類別〕 計		0	45	1	1	27	0	25	2	34	1	1	19	156
単 独	第 1 類		1											1
	第 2 類													0
	第 3 類													0
	第 4 類		40	1	1	27		25	2	34	1	1	19	151
	第 5 類		1											1
	第 6 類													0
混 在			3											3

※ 事業所数：98

火 災 件 数 の 推 移

年次 \ 種別	建物	車両	その他	合計
平成16年	1	2	1	4
平成17年	5	3		8
平成18年	4	1	1	6
平成19年	2	5	2	9
平成20年	2	1	3	6
平成21年	6	4	1	11
平成22年	3		4	7
平成23年	2	2		4
平成24年	10		6	16
平成25年	7		2	9

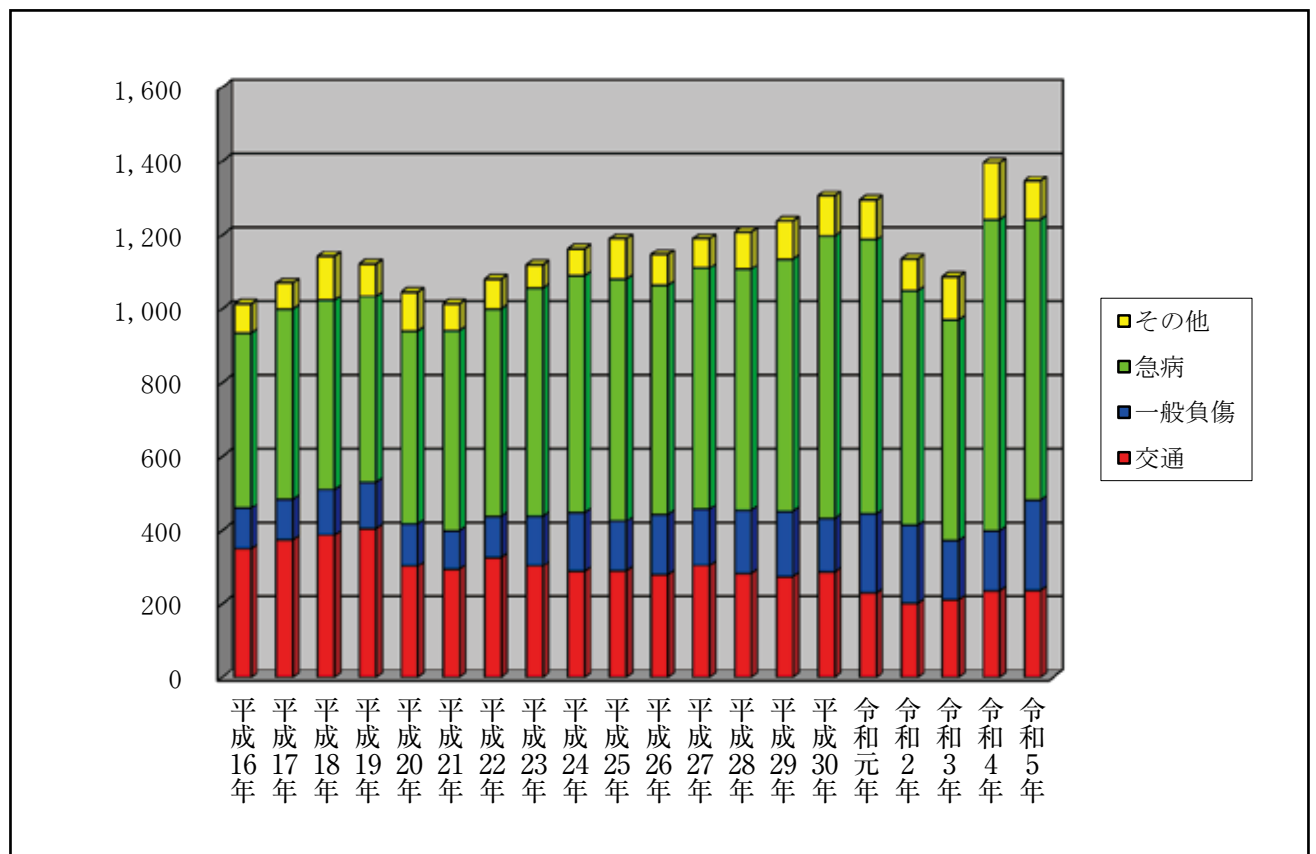
年次 \ 種別	建物	車両	その他	合計
平成26年	6		4	10
平成27年	4	2	1	7
平成28年	4			4
平成29年	5		1	6
平成30年	5	4	3	12
令和元年	3	1		4
令和2年	5	3	3	11
令和3年	3	2	2	7
令和4年	4		2	6
令和5年	6	3	1	10



救 急 件 数 の 推 移

年次 \ 種別	交通	一般負傷	急病	その他	合計
平成16年	351	109	474	79	1,013
平成17年	374	110	516	70	1,070
平成18年	388	123	512	119	1,142
平成19年	405	125	504	88	1,122
平成20年	303	114	522	106	1,045
平成21年	294	105	541	73	1,013
平成22年	326	112	562	81	1,081
平成23年	304	135	617	64	1,120
平成24年	289	159	642	73	1,163
平成25年	290	135	656	109	1,190

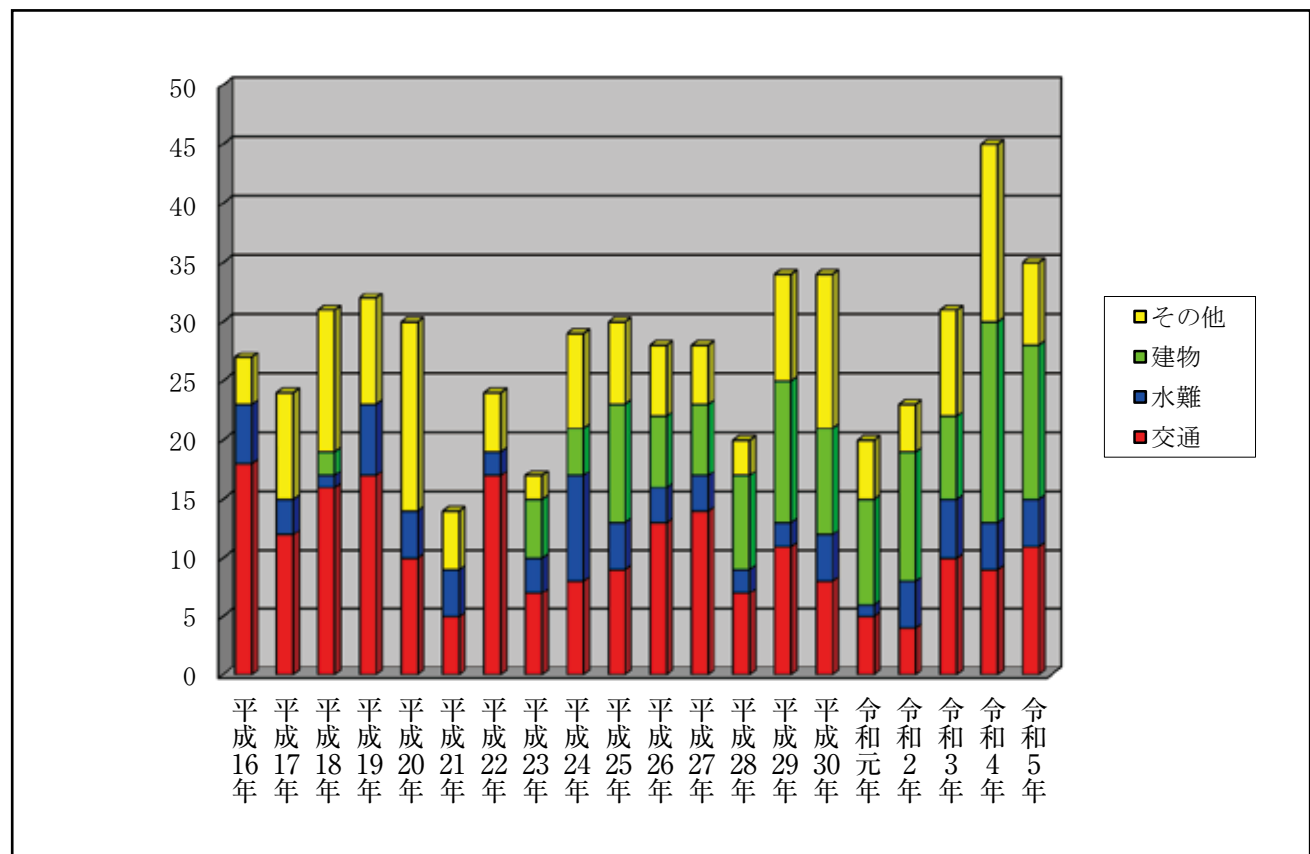
年次 \ 種別	交通	一般負傷	急病	その他	合計
平成26年	280	163	620	84	1,147
平成27年	305	152	653	80	1,190
平成28年	283	171	653	101	1,208
平成29年	275	176	683	104	1,238
平成30年	287	146	765	108	1,306
令和元年	231	214	742	108	1,295
令和2年	202	212	635	86	1,135
令和3年	211	161	598	117	1,087
令和4年	236	163	843	154	1,396
令和5年	237	245	760	104	1,346



救 助 件 数 の 推 移

種別 年次	交通	水難	建物	その他	合計
平成16年	18	5		4	27
平成17年	12	3		9	24
平成18年	16	1	2	12	31
平成19年	17	6		9	32
平成20年	10	4		16	30
平成21年	5	4		5	14
平成22年	17	2		5	24
平成23年	7	3	5	2	17
平成24年	8	9	4	8	29
平成25年	9	4	10	7	30

種別 年次	交通	水難	建物	その他	合計
平成26年	13	3	6	6	28
平成27年	14	3	6	5	28
平成28年	7	2	8	3	20
平成29年	11	2	12	9	34
平成30年	8	4	9	13	34
令和元年	5	1	9	5	20
令和2年	4	4	11	4	23
令和3年	10	5	7	9	31
令和4年	9	4	17	15	45
令和5年	11	4	13	7	35



過 去 の 主 な 災 害 等

年 月 日	災 害 等
昭. 28. 9. 24 9. 25	台風13号災害 宇治川左岸堤防決壊当地域全域にわたり、大洪水に見舞われる
昭. 32. 6. 26	台風5号来襲（冠水166町歩、浸水27町歩）
昭. 34. 8. 13	台風7号による集中豪雨で巨椋池冠水 500haの水稲全滅
昭. 34. 9. 25	台風15号（伊勢湾台風）来襲
昭. 36. 9. 16	台風18号（第二室戸台風）来襲により民家、公共物等大被害を受ける
昭. 37. 1. 1	元日火災 民家全焼
昭. 42. 1. 19	作業場火災 死者1人
昭. 49. 9. 12	国道1号上り線において、タンクローリー車（ガソリン14,000ℓ満載）横転するも大惨事免れる
昭. 52. 4. 24	中高層建物火災（住宅公団）
昭. 52. 9. 2	未明レストラン全焼 損害額47,129千円
昭. 53. 5. 27	民家全焼 死者1人
昭. 53. 6. 4	未明雨中3事業所4棟全焼 焼損面積1,138.56㎡ 損害額62,697千円
昭. 55. 11. 28	民家全焼 死者1人
昭. 57. 4. 25	倉庫火災 焼損面積330㎡ 損害額95,816千円
昭. 57. 5. 13	宇治川において幼女水難事故発生
昭. 57. 8. 2	台風10号来襲 宇治川大增水により堤防の各所において漏水、水防活動を実施
昭. 58. 11. 18	事業所及び民家全焼 焼損面積324㎡ 損害額55,746千円
昭. 58. 12. 14	アパートにおいて、LPガス爆発 負傷者1人
昭. 59. 10. 20	作業所全焼 焼損面積1,001㎡ 損害額91,329千円
昭. 61. 7. 21	集中豪雨により冠水 水田 173.5ha 畑 50.2ha
昭. 62. 6. 24	特殊可燃物取扱工場5棟全焼 焼損面積1,505㎡ 損害額150,437千円
昭. 63. 6. 10	特殊可燃物取扱工場全焼 焼損面積7,863㎡ 損害額973,815千円
平. 7. 1. 17	阪神・淡路大震災〔兵庫県南部地震〕（京都一震度5）
平. 11. 2. 18	共同住宅全焼 死者1人
平. 13. 4. 4	宇治川において幼児水難事故発生
平. 14. 11. 20	中高層建物火災（住宅公団） 負傷者3人
平. 15. 8. 17	中高層建物火災（府営団地）
平. 16. 2. 14	大規模その他火災 焼損面積3,500㎡
平. 17. 8. 30	車両火災 死者1名
平. 17. 12. 31	一般住宅全焼 死者1名
平. 19. 11. 17	京滋バイパス下り線 交通事故による車両火災 死者1名
平. 22. 2. 5	その他火災 死者1名
平. 22. 9. 5	その他火災 死者1名
平. 24. 8. 14	京都府南部集中豪雨により各所において、浸水被害を受け水防活動を実施
平. 25. 9. 16	台風18号による古川右岸越水のため水防活動を実施
平. 29. 10. 23	台風21号による木津川水位の上昇により、堤防周辺の田圃内において漏水、水防活動を実施
平. 30. 6. 18	大阪府北部の地震（久御山町一震度5強）
平. 30. 9. 4	台風21号来襲において民家、農産施設等に被害を受ける 負傷者4人
平. 31. 2. 3	建物火災（事業所） 焼損面積504㎡ 損害額216,064千円



久御山町消防本部・団

〒613-0043

京都府久世郡久御山町島田ミスノ11番地

TEL 075-631-1515

FAX 075-632-5382

